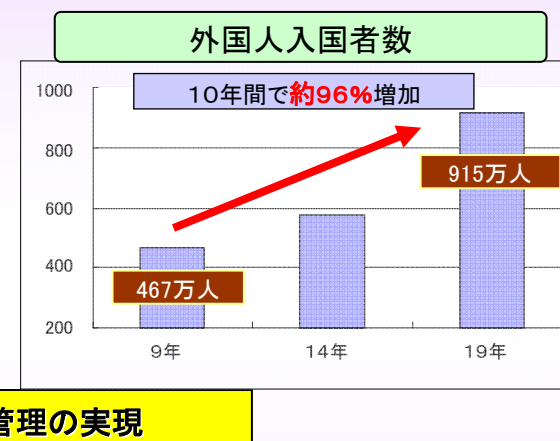
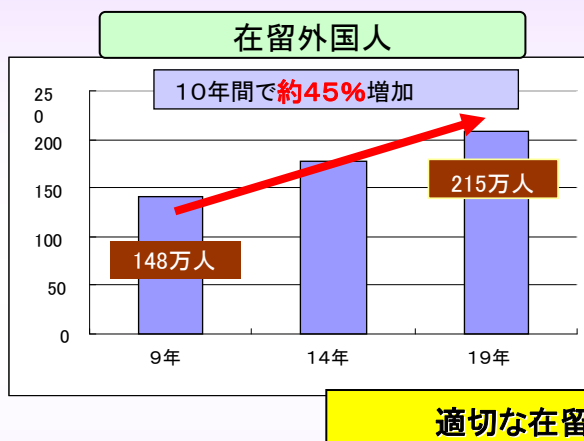
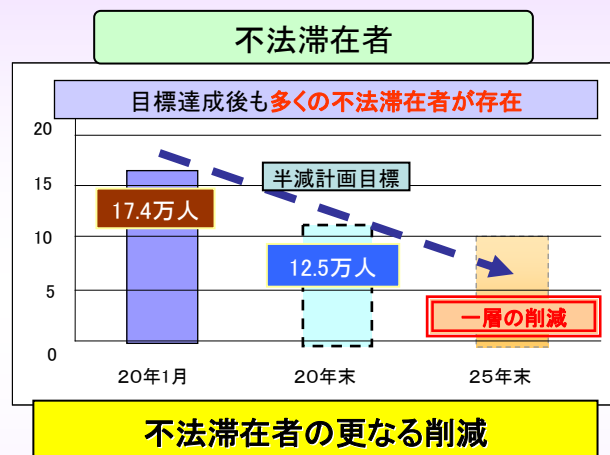


新たな在留管理制度による不法滞在者・偽装滞在者の排除 及び外国人との共生社会の構築

資料6-2

【現状と課題】

- 平成20年1月現在、不法滞在者は17万人存在
- 偽装滞在者に対して喫緊の対応が必要
- 生活環境・風習等の違いから地域社会で孤立する在留外国人への事前の対応が急務
- 偽造旅券等を用いた巧妙な手段による不正入国事案、テロリストや犯罪者等の流入阻止を図ることが必要



<対策>

- 新たな在留管理制度の創設(在留管理に必要な情報を一元的、正確かつ継続的に把握する制度)及び不法滞在者等の排除のための効果的な運用
 - 不法滞在者の摘発強化と退去強制の効率化
 - 不法入国等及びこれらを助長する犯罪等の取締り強化及び関係法令の整備
 - 総合相談窓口の設置による外国人に対する生活支援の実施
- 等